

《平成 31 年 2 月 12 日 第 4 回戦略本部会議資料》

注) 本資料のうち、p 3 「(1) 健全で規律ある財政運営の実現」については、「財政状況に関する中長期試算 [粗い試算]」の策定に伴い、記載を修正予定。(修正後の基本方針は、[粗い試算] が策定され次第、速やかに公表)

「府政運営の基本方針 2019」

第 1 基本方針

1. 基本的な考え方
2. 政策創造の方向性（重点的に取り組む分野）
3. 行財政改革

第 2 知事重点事業

「府政運営の基本方針」とは…

大阪府がめざす将来像の実現に向け、「政策創造（重点的に取り組む分野）」や「行財政改革」等に関し、全庁統一の視点により翌年度において取り組むべき府政の大きな方向性を示すもの。

第1 基本方針

1. 基本的な考え方

平成31年度は、これまで築いてきた「変革と挑戦」の姿勢を再認識し、府市が一体となって進めてきた「成長と安全・安心のよき循環による豊かな大阪の実現」に向けた取組みの総仕上げを図る年。

2018年11月に、その大きなインパクトとなる『大阪・関西万博』の開催が決定。

大阪にとって、その存在を世界に知らしめる千載一遇のチャンスであり、世界の注目が集まる「G20大阪サミット」から2025年の大阪・関西万博へと、途切れることのない成長・発展の流れをつくっていかねばならない。

そのために、まずは、成長の基盤である安全・安心に万全を期す必要。大阪府北部を震源とする地震や平成30年台風第21号など、多くの自然災害に見舞われた教訓をチャンスに変え、災害対応力を強化し、安全・安心のレベルを格段に向上させることにより、危機を乗り越え、飛躍する大阪の姿を国内外に広く発信する。

次に、世界中の人々が、2025年の大阪に『いのち輝く未来社会のデザイン』を見出せるよう、そのスタートの年として取組みを加速させる。これまでの蓄積を生かし、強みであるライフサイエンスを中心とする健康・医療関連産業の振興やイノベーションの促進、これらを支える都市機能の充実などにより、さらなる成長軌道へ押し上げを図る。あわせて、万博のテーマを先取りし、内外への課題解決につながる健康寿命の延伸や10歳若返り、SDGsの取組みを拡大していく。

さらには、内外に向けた都市魅力の向上や大阪の将来を担う青少年が健やかに育つための環境整備、多様な人々が存分に力を発揮できるまちづくりなど、これまで積み上げてきた取組みを充実・発展させていく。

そのうえで、こうした取組みの推進力である府市の協調を確固たるものとするため、東西二極の一極として日本の成長をけん引する、副首都・大阪にふさわしい「新たな大都市制度改革」に道筋をつける。

施策の推進にあたっては、民間のアイデアや資金の活用など、最大の効果が得られるよう工夫を凝らすとともに、身近な行政サービスの担い手である市町村の基礎自治機能の充実を図りながら、連携して取組みを進めていく。

2. 政策創造の方向性（重点的に取り組む分野）

平成 31 年度は、基本的な考え方に沿って、この度の自然災害の教訓を踏まえた「災害対応力の強化」をこれまで以上に重視し、政策として上位に位置付けるとともに、万博に向けたスタートの年として、「大阪・関西万博を見据えた取組みの加速」に重点的に取り組むこととする。あわせて、「都市魅力の向上や次代の大阪を担う人づくりなど、これまで積み上げてきた取組みの充実・発展」を着実に成し遂げていく。

以上の柱立てで、次の重点的に取り組む分野を設定し、全庁一丸となって政策創造を図る。

（1）自然災害の教訓を踏まえた災害対応力の強化

- 自然災害からの着実な復旧
- 人命被害を限りなくゼロに近づける防災・減災対策
- 自助・共助・公助の適切な連携による災害対応機能の更なる強化

（2）大阪・関西万博を見据えた取組みの加速

- 万博開催に向けた準備のための取組み（会場建設、協会支援など）
- 世界トップクラスの健康・医療関連産業のクラスター形成、イノベーションの促進
- 交通アクセス・ネットワークなどの高度な都市インフラの形成
- 健康寿命の延伸や 10 歳若返り、SDGs の達成に資する取組み

（3）内外から人々や投資を引きつける都市魅力の向上

- IR の実現、G20 大阪サミットに向けた取組み
- ものづくりをはじめ様々な産業分野での生産性向上、競争力強化
- 世界に存在感を示す都市魅力・都市空間の創造
- 世界に誇れる環境にやさしい都市の実現

（4）誰もが安心して暮らし、活躍できる環境の充実

- 社会経済の変化に対応した教育の更なる充実、グローバル人材の育成
- 全ての子どもが平等にチャレンジできる環境づくり、セーフティネットの充実
- 多様な人材の活躍につながる取組みの強化
- 全ての人々が安心して暮らせる総合的な治安対策の推進

3. 行財政改革

財政規律を堅持しつつ、府民・企業・市町村・国との連携を深め、社会全体で課題解決する「起点」としての役割を果たしていくために、「組み換え（シフト）」と「強みを束ねる」を改革の視点として、「平成 31 年度大阪府行政経営の取組み」に基づき、自律的で創造性を発揮する行財政運営体制の確立を図る。

（1）健全で規律ある財政運営の実現

◇平成 31 年度当初予算編成の基本的な考え方

依然として厳しい財政状況が続く中、「豊かな大阪」を実現していくため、大阪の成長を促し、府民の安全・安心を確保するための施策に限られた財源の重点配分を行う。

引き続き、財政運営基本条例に基づき、将来世代に負担を先送りしないことを基本に、財政規律、計画性及び透明性の確保に取り組み、健全で規律ある財政運営を行っていく。

（2）組織運営体制

◇自律的な改革を支える体制の構築

新たな課題に的確に対応し、最大のパフォーマンスを発揮することができるよう、求める人材を適切に確保するとともに、職員が働きやすい環境づくりを進め、女性職員を幅広い分野へ積極的に任用する。

また、再任用職員の短時間・フルタイム勤務の運用等、府庁の様々な人材を最大限活用することにより、必要な組織人員体制を整え、自律的な改革を進める。

◇働き方改革の実現

大阪府庁版「働き方改革」（第 1 弾、第 2 弾）を踏まえ、柔軟な働き方の浸透を図るとともに、長時間労働の是正などに一層取り組み、働く職員の心身の健康確保・ワークライフバランス・女性活躍の促進等を図る。

◇平成 31 年度の組織体制と人員編成

府政の重要課題に適切に対応するとともに、効率的かつ効果的な行政運営を図るため、大阪・関西万博の開催に向けて万博協力室を設置するなど、必要な組織体制の整備を行う。

人員編成については、事務事業の見直しや事務の効率化等による組織のスリム化に努めつつ、安全・安心の確保に向けた取組みや緊急かつ重要な行政需要に適切に対応していくことができるよう、重点的に人員を配置していく。

第2 知事重点事業

「第1 基本方針」に基づき、以下のとおり知事重点事業を進める。

- ※ 「新規」：平成31年度から新たに位置付ける事業（前年度からの継続事業のうち、施策の再構築等により新たな段階に移行する継続事業を含む）
 「継続」：前年度から継続して位置付ける事業

(1) 自然災害の教訓を踏まえた災害対応力の強化

この度の自然災害の教訓を踏まえた災害対応力の強化をこれまで以上に重視し、政策として上位に位置付けるという観点から、被災者支援施策の充実や防災・減災対策の拡充、また、府民の命を守る取り組みや府の初動体制強化、市町村の支援強化などについて、新たな取り組みを進める。

○ 自然災害からの着実な復旧 ※ 30年度の復旧事業を継続して実施

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪版被災住宅無利子融資事業 ・大阪版被災農業者無利子融資事業 ・学校施設設備緊急改修事業（府立高等学校・府立支援学校）
----	---

○ 人命被害を限りなくゼロに近づける防災・減災対策

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・沿道ブロック塀等耐震化促進事業 ・府有建築物耐震性能向上事業 ・体育館空気調節設備整備事業（府立高等学校） ・三大水門の更新 ・阪神なんば線淀川橋りょうの改築 ・自然歩道安全対策の拡充・強化 ・ため池防災・減災対策の拡充・強化
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・防潮堤液状化対策（津波・高潮対策） ・洪水対策・土砂災害対策・高潮対策（避難行動の支援） ・建築物震災対策推進事業 ・密集住宅市街地整備促進事業 ・森林防災対策事業 ・持続的な森づくり・木材利用推進事業

○ 自助・共助・公助の適切な連携による災害対応機能の更なる強化

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・災害派遣福祉チーム（DWAT）構築事業 ・災害時医療体制機能強化事業 ・在宅患者災害時支援体制整備事業 ・帰宅困難者対策推進事業 ・災害時多言語支援事業 ・市町村の災害対応力支援強化 ・災害に備えた多様な機関・団体との連携強化 ・災害対応能力・体制充実事業 ・全庁災害対応要員確保システム整備事業
----	---

(2) 大阪・関西万博を見据えた取組みの加速

大阪・関西万博に向けたスタートの年として取組みを加速していくという観点から、開催主体となる「2025年日本国際博覧会協会」への支援や機運醸成など、万博の成功に向けた準備を着実に進めていく。

また、「いのち輝く未来社会」を大阪から先導できるよう、府民の健康寿命の延伸や10歳若返り、SDGsの達成に向けた、新たな取組みを進める。

○ 万博開催に向けた準備のための取組み（会場建設、協会支援など）

新規	・2025年日本万国博覧会推進事業
----	-------------------

○ 世界トップクラスの健康・医療関連産業のクラスター形成、イノベーションの促進

新規	・成長志向創業者支援事業
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・未来医療国際拠点形成推進事業 ・北大阪健康医療都市形成推進事業 ・健康産業創出支援事業 ・医薬品医療機器総合機構関西支部支援体制確立事業 ・大阪起業家スタートアップ事業

○ 交通アクセス・ネットワークなどの高度な都市インフラの形成

継続	<ul style="list-style-type: none"> ・なにわ筋線の整備 ・淀川左岸線延伸部の整備
----	---

○ 健康寿命の延伸や10歳若返り、SDGsの達成に資する取組み

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・いのち輝く未来社会をめざすビジョン推進事業 ・SDGs推進事業 ・持続可能な開発目標（SDGs）ビジネス創出支援事業 ・受動喫煙防止対策推進事業 ・重粒子線治療への支援 ・国民健康保険ヘルスアップ支援事業 ・先天性風しん症候群、HIV、エイズ、梅毒対策事業
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期健康寿命延伸プロジェクト事業 ・健康づくり支援プラットフォーム整備等事業 ・依存症対策強化事業 ・がん対策・肝炎対策の推進 ・病床機能分化・連携推進のための基盤整備事業 ・在宅医療体制強化事業 ・死因調査等体制整備関連事業 ・大阪健康安全基盤研究所施設整備費補助金

(3) 内外から人々や投資を引きつける都市魅力の向上

世界最高水準の成長型 I Rを実現できるよう、関係機関との調整を加速させるとともに、「G20 大阪サミット」を確実に成功に導くため、全庁挙げて取り組む。

また、都市の魅力向上など、これまで積み上げてきた取組みの充実・発展を着実に成し遂げていくという観点から、大阪産業のグローバル化や新大阪駅周辺地域のまちづくりをはじめとする都市空間の創造、大阪全体のおもてなし力の強化、プラスチック対策をはじめとする環境にやさしい都市の実現などについて、新たな取組みを進める。

○ IR の実現、G20 大阪サミットに向けた取組み

新規	・2019 年 G20 大阪サミット推進事業
継続	・IR 事業化推進事業

○ ものづくりをはじめ様々な産業分野での生産性向上、競争力強化

新規	・国際ビジネス促進の拡充・強化（「大阪産業局」での取組み等） <small>※大阪産業局：府市法人統合により H31.4 設立</small>
継続	・バッテリー戦略推進センター事業 ・ものづくりイノベーション等推進事業 ・クリエイティブ産業振興事業 ・事業承継支援の推進（小規模事業経営支援事業の一部）

○ 世界に存在感を示す都市魅力・都市空間の創造

新規	・ランドデザイン・大阪推進事業（新大阪駅周辺地域のまちづくり） ・聖火リレー支援協力事業及び オリンピック・パラリンピック等スポーツ機運醸成事業 ・外国人医療体制整備事業 ・ウェルカム大阪おもてなし事業 ・観光トイレ整備事業
継続	・うめきたまちづくり推進事業 ・百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進事業 ・ラグビーワールドカップ 2019 開催事業 ・大阪文化フェスティバル事業 ・国内外からの誘客促進事業 ・トラベルサービスセンターの整備・運営 ・大阪マラソン開催事業 ・ナイトカルチャー魅力創出事業

○ 世界に誇れる環境にやさしい都市の実現

新規	・リサイクル社会推進事業（プラスチック対策の推進） ・環境保全基金事業(猛暑に備える普及啓発など) ・良好な緑陰づくり支援事業
継続	・食品ロス削減対策推進事業

(4) 誰もが安心して暮らし、活躍できる環境の充実

次代の大阪を担う人づくりなど、これまで積み上げてきた取組みの充実・発展を着実に成し遂げていくという観点から、グローバル人材の育成や子どもの貧困対策、児童虐待対応の充実などについて、新たな取組みを進める。

また、人口減少や少子化への対応、府内企業の人材確保にも資するよう、女性や若者など多様な人材の活躍支援、外国人材の受入環境整備などを進めるとともに、暮らしの安全・安心を確保する。

○ 社会経済の変化に対応した教育の更なる充実、グローバル人材の育成

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教育推進事業（広がる英語教育推進プロジェクト） ・家庭教育力向上事業
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等海外進学支援事業（おおさかグローバル塾） ・実践的英語体験活動推進事業（グローバル体験プログラム） ・私立高等学校等生徒授業料支援補助 ・スクール・エンパワーメント推進事業 ・課題を抱える生徒フォローアップ事業 ・小中学校生徒指導体制推進事業

○ 全ての子どもが平等にチャレンジできる環境づくり、セーフティネットの充実

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども輝く未来基金事業 ・児童虐待対応の拡充・強化 ・医療的ケア児等に対する総合的支援 ・医療的ケア通学支援事業
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困緊急対策事業費補助 ・ひとり親家庭等自立支援事業

○ 多様な人材の活躍につながる取組みの強化

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・若者・大阪企業未来応援事業 ・外国人受入環境整備検討調査事業 ・外国人受け入れに伴うワンストップ相談窓口の運営
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・OSAKA しごとフィールド運営事業 ・OSAKA 女性活躍推進事業 ・地域限定保育士試験事業 ・介護・福祉人材の確保 ・大阪ええまちプロジェクト事業 ・外国人留学生就職支援事業 ・地域生活支援事業（手話言語・意思疎通支援） ・精神・発達障がい者職場定着支援事業

○ 全ての人々が安心して暮らせる総合的な治安対策の推進

新規	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見守り力向上事業 ・犯罪被害者等支援事業
継続	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺被害防止緊急対策事業 ・公民連携性犯罪・性暴力被害者支援事業